

DAIMAN通信



新年明けましておめでとうございます
皆様の御多幸と事業発展を祈念申し上げます

株式会社 大萬
代表取締役 守行 謙治

旧年中は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

今年も皆様のおかげで無事に新しい年を迎えることができ感謝申し上げます。

2021年の日本経済を振り返りますと、みなさんもご存じのとおり、新型コロナウイルスへの感染に左右された1年となりました。建築資材においても、ウッドショックによる木材不足に端を発し、合板関係、そして設備機器、熱源機、調理機器といったあらゆる機器関係において品薄状態が続き、皆様には多大なるご迷惑をお掛けし致しました。未だ厳しい状況ではありますが、引き続き全力で資材確保、そして安定供給に努めて参ります。

さて、新型コロナウイルスの流行から、2年が経過しようとしております。この間、働き方の多様化を含め、デジタルを活用した新たな生活様式の定着が進み、環境問題への人々の意識も高まっています。このような経済・社会構造の大きな変化に対して、私たちは、変化をチャンスと捉え、挑戦し、そして成長を続けていくことが求められます。

今年は寅年です。寅と申しますと、戦国時代に「甲斐の虎」として畏れられた武田信玄が思い浮かびます。信玄の有名な言葉に、「人は城、人は石垣、人は堀」があります。信玄は、他の武将が豪壮な城を建築するなか、小さな館に居を構え続けました。これには、まさに「人こそが城であり、石垣であり、堀である」との思想があったとされています。企業も同じです。洗練された設備だけでは、企業は発展しません。いろいろな技術や知識を持った人が互いに結集することで、堅固な城となり、険しい石垣となり、深い堀となることのできるのです。また、相場の格言に「寅は千里を走る」というものがあり、寅年は経済や市場が大きく動く年回りとされます。経済が飛躍するためにも、先ほどの信玄の言葉のように、企業には多くの人々が活躍する場を作っていくことが求められているといえます。

コロナという見えない敵は、これからも、私たちの前に立ちはだかります。戦いはまだまだ続きそうです。みなさんの力を結集して、この戦いに挑んでいきましょう。

私たち大萬は、守るばかりでなく、アフターコロナを見据えて、既成概念にとらわれることなく、新しい成長基盤の確立に向けて、勇気を持って一步を踏み出し、進化の年とし、事業を緩やかであっても拡大そして継続していく所存でございます。

本年も社員一丸となり全力を尽くして参りますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

2022 イベントご案内

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 2/5(土) | 住まいわくわく特別招待会 (LIXIL堺水まわりショールーム) |
| 2/22(火) ~ 23(祝・水) | 第43回 ジャパン建材フェア (東京ビックサイト) |
| 5/14(土)、15(日) | 丸産業 すまい展 (高田木材協同組合) |
| 6/30(木) ~ 7/2(土) | 山善 大阪どてらい市 (インテックス大阪) |
| 10/25(火) ~ 26(水) | 関西ジャパン建材フェア (南港ATCホール) |
| 11/12(土)、13(日) | 丸産業 住設建材まつり (インテックス大阪) |

※2021年12月の情報に付、変更がある場合があります



株式会社 大萬